

講義コード	11C0128400	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員		開講期	
科目名	会計学				森 寛和		第1期		
履修前提条件					備考				
授業の目的	会計学とは、企業その他の経済活動を認識し、測定し、利害関係者に伝達する際に、その測定方法や報告方法を体系化した学問のことです。本講義では、会計学を通じてビジネス言語としての会計の理解を深めることを目的とします。								
到達目標	会計学を基礎とする各科目を学ぶ上で、必要となる知識を獲得することを到達目標とします。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	本講義では、60時間以上を授業外学修としてあてる事を求めます。前回内容を復習し、疑問点を解消した上で受講することが望ましいです。								
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>【第1回】 オリエンテーション</li> <li>【第2回】 会計の役割と機能</li> <li>【第3回】 会計情報のディスクロージャー</li> <li>【第4回】 財務会計の基礎</li> <li>【第5回】 期間損益計算と発生主義会計</li> <li>【第6回】 発生主義における収益費用の認識（1）</li> <li>【第7回】 発生主義における収益費用の認識（2）</li> <li>【第8回】 複式簿記の構造</li> <li>【第9回】 財務諸表の構造と作成手順</li> <li>【第10回】 製造原価の計算</li> <li>【第11回】 棚卸資産と売上原価</li> <li>【第12回】 固定資産と減価償却</li> <li>【第13回】 管理会計の基礎</li> <li>【第14回】 連結財務諸表</li> <li>【第15回】 まとめ</li> </ul>								
成績評価の方法	定期試験で判定します。平常点および指定するレポート提出は、これを加味します。								
フィードバックの内容									
教科書	『はじめて出会う会計学』 川本淳その他（有斐閣アルマ）2015/ 9 /26								
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ	会計は我々が最後まで付き合う必要のある学問の一つですが、学ぶ機会が少ないのもまた会計です。本講義が将来の一助になればと考えています。								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。								
その他									